



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2009年（平成21年）5月15日号 No. 1462

目次

■ 日ロ経済フォーラムでのプーチン首相発言要旨	1
■ トピックス	3
当会西岡会長がプーチン首相と個別会談	3
JOGMECがイルクーツク州で探鉱調査事業	3
東芝がロシア原子燃料分野での協力を検討	4
経済産業省とロスアトムが共同声明	4
財務省がロシア政府と税関協定締結	4
日本貿易保険がロシア開銀と協力強化	4
三菱重工、日本郵船、三井物産がロシアでFS	4
■ 統計速報	5
2009年1～3月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績	5
日本の対ロシア月別輸出入通関実績	6

日ロ経済フォーラムでのプーチン首相発言要旨

はじめに

プーチン・ロシア首相の訪日に合わせ、5月12日、都内にて「日本ロシア経済フォーラム」が開催された。日本経団連が主催したもので、日ロ双方から多数の出席があり、エネルギー、資源開発、インフラ整備、輸送機器製造、金融の5つのテーマで両国側からプレゼンテーションが披露された。経済危機下にあっても、中期・長期的な視野に立ち、両国の経済協力を密にしていきたいとの声が多数あがった。

フォーラムにおける講演でプーチン首相は、エネルギー分野や極東地域での日本との協力関係に強い期待を述べた。首相訪日の成果や関連情報については、今後随時お伝えしていく予定であるが、今回の速報ではフォーラムにおけるプーチン首相の発言要旨をいち早くお伝えすることにする。

日ロ間経済関係

2005年11月の来日より3年半の間、日ロ経済関係においては大きな進展が見られた。貿